

論点等説明シート

| | | | | | | |
|-------------------|--------------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 事業名 | 社会福祉振興助成費補助金 | | | | | |
| 予算の状況 (単位:百万円) | | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度要求 |
| | 予算額(補正後) | 2,081 | 1,873 | 1,686 | 1,300 | |
| | 執行額 | 2,078 | 1,835 | 1,527 | | |
| | 執行率 | 99.9% | 98.0% | 90.6% | | |

事業についての論点等

(事業の概要)

政策動向や国民ニーズを踏まえ、高齢者・障害者が自立した生活を送れるよう、また、子どもたちが健やかに安心して成長できるよう、NPOやボランティア団体等、民間の創意工夫ある活動や地域に密着したきめ細かな活動等に対し助成を行う。

補助先:独立行政法人福祉医療機構

補助率:定額(10/10相当) ※ 補助金の全額がNPO法人等への助成費に充当

事業メニュー【カッコ内は25年度実績】

- (1)福祉活動支援事業 【採択件数:71件 助成総額:約1.5億円】
個々の団体が実施する社会福祉の振興に資する創意工夫ある事業
- (2)地域連携活動支援事業 【採択件数:124件 助成総額:約5.7億円】
地域の多様な社会資源を活用し、複数の団体が連携やネットワーク化を図り、社会福祉諸制度の対象外のニーズその他地域の様々な福祉のニーズに対応した地域に密着した事業
- (3)全国的・広域的ネットワーク活動支援事業【採択件数:75件 助成総額:約6.7億円】
全国又は広域的な普及・充実等を図るため、複数の団体が連携やネットワーク化を図り、相互にノウハウを共有し、社会福祉の振興に資する創意工夫ある事業又は社会福祉施策等を補完若しくは充実させる事業
- (4)社会参加促進活動支援事業 【採択件数:16件 助成総額:約1.3億円】※25年度限り
個々の団体が実施する高齢者・障害者等の日常生活の便宜若しくは社会参加を促進する事業

(論点)

○ 政策目的を達成するための各種補助制度や、民間企業や地方公共団体が実施する助成事業との役割分担を踏まえつつ、助成対象を重点化する等の見直しを行うべきではないか。

【類似事業】(例)

子ども・子育て支援制度(子育て)、地域生活支援事業(障害者)、地域支援事業(高齢者)、生活困窮者支援制度

【参考】事業仕分け第1弾(平成21年)

「公益を担う市民の活動が大事なのは言うまでもないが、このやり方でやり続けるのがよいかどうか、原点に立ち戻って検討してもらいたい。とりわけ国、地方、独法など様々な手段で、子育て、障害者、長寿の方への支援を行っているが、総合的な政策パッケージとして一刻も早くまとめるよう、制度官庁として厚労省にお願いしたい。」

【参考】助成事業等実施団体(例)

日本郵便(株)、(公財)日本財団、(公財)JKA、(福)社会福祉事業研究開発基金、(福)中央共同募金会 等